

150MHz帯特定小電力無線
動物検知通報送信機

LT-01

150MHz

LT-01は平成20年施行された「特定小電力無線局150MHz帯動物検知通報システム用無線局の無線設備」の技術基準適合証明を取得した送信機です。

国内を移動する動物に装着し、その行動及び状態に関する情報の通報にお使いいただけます。

特長

- 技術基準適合証明取得済
- 伝播特性が良好な150MHz帯の5チャンネルを使用
- 通信距離:最大1km程度(条件による)
- 従来からの音響ビーコンに加え、個体識別符号(ID)を付加
- 電池寿命:約3年

アプリケーション

- サルの行動・位置調査
- サルの接近警戒システム



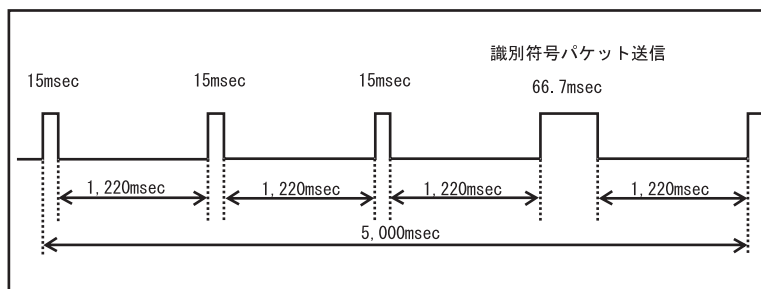
本機はサル専用です。
クマ、シカ用は別途ご相談ください。

一般仕様

項目	仕様	備考
適合規格	ARIB STD-T99 適合	技術基準適合証明取得済
送信周波数	1CH: 142.94MHz 4CH: 142.97MHz 2CH: 142.95MHz 5CH: 142.98MHz 3CH: 142.96MHz	5チャンネルのうち1波
電波形式	F2D	
変調形式	MSK (0:1,200Hz、1:1,800Hz)	
通信速度	1,200bps	
送信出力	8.5±1mW	
識別符号	動物の種類 : 4bit 個体識別番号 : 12bit	サル、クマ、シカ、その他 4,096種類
送信時間	下表を参照	
消費電流	送信時: 15mA、待機時: 6μA	
動作温度範囲	-10 ~ +55 °C	
電池	リチウム電池(TL-5920)	
電池寿命	2.5~3年	
重量	約130g (首輪、金具等を含む)	

※仕様は予告なく変更することがあります。

送信パターン



LT-01 テレメトリー
受信機用デコーダ

LD-01

機能

LT-01 からの VHF 信号に含まれる情報を表示することのできる LT-01 用 ID デコーダです。

情報は動物の種類識別番号 (00-06) と個体識別番号 (0000-4095) です。

使用方法

受信機のモードを FM、または NFM (ナロー FM) に設定します。次に受信機のイヤフォン端子と LD-01 のイヤフォン端子をモノラルスピーカーケーブル (別売) で接続します。

受信信号レベルを適正に調整すると、80msec のパケットを受信するごとに、上記の ID を表示します。

LT-01 で送信する周波数は 5 波ですが、LD-01 を使用することで同一周波数でも個別の ID により動物個体の識別が可能です。

主な仕様

電源	単三アルカリ乾電池 2 本
電池レベル表示	電池電圧が 1.8V 以下で電源 LED 点滅
消費電流	14mA 以下 (3V 無信号時)、17mA 以下 (信号受信時)
スピーカ定格	8Ω 1W
寸法	120 × 65 × 22 mm
重量	130g (電池含む)
ジャック	ミニジャック (モノラル) 3.5φ
動作温度	-10℃～ +55℃
保存温度	-20℃～ +65℃
湿度	結露無きこと
防水	未対応



株式会社 **サーキットデザイン**

販売店 株式会社 ティンバーテック

〒079-8412 北海道旭川市永山 2 条 18 丁目 2-30

TEL : 0166-49-2035 / FAX : 0166-46-1164

WEB : <http://www.timber.co.jp/>